



平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
 コード番号 2461 URL <http://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	9,870	5.5	1,546	4.7	1,554	4.5	1,094	14.8
28年12月期第1四半期	9,353	13.1	1,477	2.0	1,487	1.7	953	3.0

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 1,090百万円 (14.6%) 28年12月期第1四半期 951百万円 (2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	14.27	14.24
28年12月期第1四半期	12.33	12.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	23,148	16,347	70.3	211.93
28年12月期	23,314	16,637	71.0	215.71

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 16,263百万円 28年12月期 16,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		18.00	18.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		0.00		19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	3.9	3,000	2.4	3,020	1.3	2,080	6.4	27.11
通期	40,000	6.6	6,200	6.4	6,240	5.8	4,300	9.9	56.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	77,684,708 株	28年12月期	77,679,908 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	943,076 株	28年12月期	943,076 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	76,738,965 株	28年12月期1Q	77,339,852 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に改善の遅れもみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。企業収益は改善、個人消費は持ち直しの動きが続いております。海外経済の不確実性や金融資本市場の変動など不安定な要素もありますが、雇用・所得環境の改善が続いていく中で総じて緩やかな回復傾向が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、国内におけるスマートフォンの普及が一巡し、その急激な伸びは落ち着いたと考えられるものの、インターネットおよびスマートフォンアプリを活用したマーケティングへの取り組みは堅調に拡大していくものと予測され、特に動画広告市場の成長が見込まれます。

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、連結子会社を含む組織再編による効率化に取り組みました。売上高は、主力サービスである「A8.net(エーハチネット)」の事業規模が堅調に拡大し増加、営業利益、経常利益は、売上高の増収効果により増益となりました。さらに、親会社株主に帰属する四半期純利益は法定実効税率の引下げ等により、増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、9,870,565千円(前年同期比105.5%)となりました。また、営業利益は、1,546,148千円(前年同期比104.7%)、経常利益は、1,554,564千円(前年同期比104.5%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,094,808千円(前年同期比114.8%)となりました。

当社グループは、当社グループの事業を、CPA型アドネットワーク事業及びCPC/ターゲティング型アドネットワーク事業の各セグメントに分けておりますが、各セグメントの事業は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間からセグメント区分の変更を行っており、前年同期比等については変更後の区分方法に組み替えたものによっております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」の「II 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

① CPA型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net(エーハチネット)」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「adcrops(アドクロップス)」および「seedApp(シードアップ)」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、各種キャンペーンや広告主に向けて費用対効果を高めるコンサルティング活動を行いました。特にA8.net(エーハチネット)は、健康、美容及び金融等のカテゴリにおいて売上高が大きく伸びました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,624,123千円(前年同期比114.0%)、全社費用控除前の営業利益は1,278,339千円(前年同期比117.2%)となりました。

② CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend(ネンド)」、リターゲティング広告配信サービス「nex8(ネックスエイト)」および海外メディア向けSSP「medi8(メディアエイト)」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、nex8(ネックスエイト)が堅調に推移した一方、nend(ネンド)において広告単価の低下により売上高が減少いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,246,442千円(前年同期比91.6%)、全社費用控除前の営業利益は525,946千円(前年同期比85.0%)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	平成28年12月期第1四半期		平成29年12月期第1四半期		平成28年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPA型アドネットワーク事業	5,809,740	62.1	6,624,123	67.1	24,552,525	65.4
CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業	3,543,810	37.9	3,246,442	32.9	12,963,414	34.6
総売上高	9,353,550	100.0	9,870,565	100.0	37,515,940	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第1四半期連結会計期間末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数等)は、下記のとおりであります。

サービス	区分	平成29年12月期 第1四半期	平成28年12月期
「A8.net(エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,318	3,249
	登録パートナーサイト数	2,207,629	2,154,462
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	425	394
	登録パートナーサイト数	730,851	694,137

※当第1四半期連結会計期間より、主力サービスの主要KPIについて一部変更して開示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ165,918千円減少し、23,148,116千円となりました。主な減少要因としましては、売掛金が4,910,862千円(前連結会計年度末は4,544,032千円)と366,829千円増加した一方、現金及び預金が13,969,362千円(前連結会計年度末は14,544,263千円)と574,900千円減少したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ124,416千円増加し、6,800,566千円となりました。主な増加要因としましては、未払法人税等が421,779千円(前連結会計年度末は841,825千円)と420,045千円減少した一方、買掛金が5,039,820千円(前連結会計年度末は4,738,384千円)と301,436千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ290,334千円減少し、16,347,550千円となりました。主な減少要因としましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,094,808千円計上した一方、配当金の支払いにより1,381,262千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月8日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,544,263	13,969,362
売掛金	4,544,032	4,910,862
有価証券	1,245,375	1,083,146
その他	576,172	413,542
貸倒引当金	△13,761	△12,034
流動資産合計	20,896,081	20,364,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	111,086	121,194
減価償却累計額	△52,129	△54,256
建物及び構築物(純額)	58,956	66,937
工具、器具及び備品	449,788	500,339
減価償却累計額	△302,989	△319,868
工具、器具及び備品(純額)	146,798	180,471
有形固定資産合計	205,755	247,408
無形固定資産		
のれん	26,855	24,486
その他	241,316	265,401
無形固定資産合計	268,171	289,887
投資その他の資産		
投資有価証券	1,714,984	2,026,989
その他	244,493	219,743
貸倒引当金	△15,450	△792
投資その他の資産合計	1,944,026	2,245,940
固定資産合計	2,417,953	2,783,236
資産合計	23,314,035	23,148,116

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,738,384	5,039,820
未払法人税等	841,825	421,779
賞与引当金	134,344	74,530
ポイント引当金	104,644	104,320
その他	694,254	1,003,570
流動負債合計	6,513,452	6,644,022
固定負債		
長期預り保証金	157,115	154,015
その他	5,582	2,528
固定負債合計	162,697	156,543
負債合計	6,676,150	6,800,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,135,913	1,136,446
資本剰余金	240,613	241,146
利益剰余金	15,865,718	15,579,264
自己株式	△688,632	△688,632
株主資本合計	16,553,613	16,268,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△540	△4,632
その他の包括利益累計額合計	△540	△4,632
新株予約権	84,812	83,958
純資産合計	16,637,885	16,347,550
負債純資産合計	23,314,035	23,148,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	9,353,550	9,870,565
売上原価	6,821,973	7,258,010
売上総利益	2,531,577	2,612,554
販売費及び一般管理費	1,054,139	1,066,406
営業利益	1,477,438	1,546,148
営業外収益		
受取利息	7,174	3,389
受取配当金	124	246
デリバティブ評価益	8,253	4,160
その他	106	1,313
営業外収益合計	15,660	9,109
営業外費用		
株式交付費	135	130
自己株式取得費用	1,011	—
為替差損	4,619	—
その他	2	564
営業外費用合計	5,767	694
経常利益	1,487,330	1,554,564
特別利益		
新株予約権戻入益	4,046	563
特別利益合計	4,046	563
税金等調整前四半期純利益	1,491,377	1,555,127
法人税、住民税及び事業税	421,102	405,031
法人税等調整額	116,797	55,287
法人税等合計	537,900	460,318
四半期純利益	953,476	1,094,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	953,476	1,094,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	953,476	1,094,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,773	△4,092
その他の包括利益合計	△1,773	△4,092
四半期包括利益	951,703	1,090,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	951,703	1,090,716
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	CPA型アドネッ トワーク事業	CPC/ターゲ ティング型 アドネッ トワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,809,740	3,543,810	9,353,550	—	9,353,550
セグメント間の内部売上 高又は振替高	9,011	2,669	11,681	△11,681	—
計	5,818,752	3,546,479	9,365,232	△11,681	9,353,550
セグメント利益	1,090,442	618,774	1,709,216	△231,778	1,477,438

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	CPA型アドネッ トワーク事業	CPC/ターゲ ティング型 アドネッ トワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,624,123	3,246,442	9,870,565	—	9,870,565
セグメント間の内部売上 高又は振替高	13,117	16	13,134	△13,134	—
計	6,637,240	3,246,458	9,883,699	△13,134	9,870,565
セグメント利益	1,278,339	525,946	1,804,286	△258,137	1,546,148

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間において、当社連結子会社であった株式会社エイトクロップスを平成29年1月1日を合併期日とする吸収合併を行っております。同じく当社連結子会社である株式会社ファンメディアについても平成29年5月1日を合併期日とする吸収合併を行っております。これに伴い、当社グループ内の経営管理区分を見直した結果、当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含めておりました他社媒体広告販売および株式会社ファンメディアが展開する自社媒体事業については、その担当部署等に応じて「CPA型アドネットワーク事業」又は「CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業」に含めております。また、従来「調整額」に含めておりました各事業の開発部門の損益を各報告セグメントへ合理的な配賦基準に基づき配賦する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成しております。